

大平荘ショートステイセンター職員の
新型コロナウイルス感染後の対応について

令和4年3月14日
社会福祉法人 晃和会

1月27日(木)、当法人が運営する大平荘ショートステイセンター(秋田市太平)におきまして、介護職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

その後、当該職員は体調が回復し保健所から指導された自宅待機日数を経過したことから、2月10日(木)に職場復帰しています。

また、1月31日(月)午後から「大平荘ショートステイセンター」の新規利用者受け入れを再開しています。

ご報告が遅くなったこととお詫びするとともに、今後も保健所の指導に従い、感染防止に万全を期して参ります。ご利用者様、ご家族様並びに関係者の皆様にはご心配をお掛けいたしますが、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。